

農産物をいつまでも新鮮な状態で保管、全国への配送もおまかせ

## 「平成農産運輸(株)愛野物流センター」11月1日(月)新規オープン

①大型営業倉庫(常温・冷蔵) ②在庫管理(WMSシステム)の導入!



■愛野物流センター完成予想図



■当社のトレーラー

長崎県雲仙市愛野町で平成元年から運送業を経営しております、平成農産運輸株式会社(代表：森本 精一 もりもと せいいち)と申します。当社は雲仙グリーンロード沿い(愛野展望所から車で5分)にあり、主に島原半島や県央地域の青果卸売業者様を対象に、農産物の集荷と全国各地の青果市場への配送を行っております。

この度、新事業として大型営業倉庫「愛野物流センター」を立ち上げました。主な特徴として、この物流センターには“鮮度保持機能”を備えた冷蔵倉庫2室と常温倉庫2室が備えられており、それぞれの農産物に適した環境で管理することができます。また、最大で約2,000トンの収納量を有しております。

これにより従来の「集荷」と「配送」の業務に加え「保管」を担うことができ、お客様の大切な商品である農産物を新鮮な状態で保ち、配送依頼に素早く対応することができるようになります。

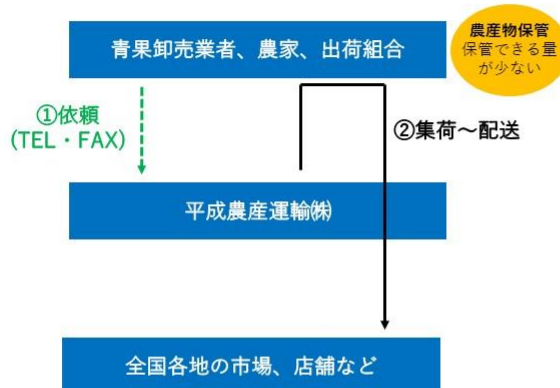
また、在庫管理(WMSシステム)を導入することによって正確な情報を把握し、現場作業の精度向上と効率化が見込めます。この事業を通じて長崎県の農業の発展、地域雇用拡大、働きやすい職場づくりに貢献していきたいと思っております。

つきましては、ぜひ、貴番組・貴紙にて取材の程、宜しくお願いします。

1. 【顧客ターゲット】「長崎県内の青果卸売業者様、農家様」

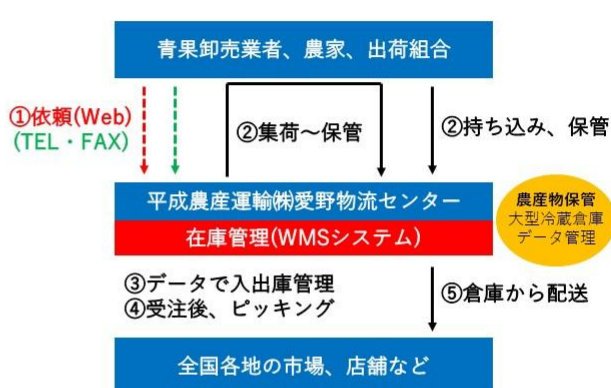
2. 【コンセプト】 「新規性」×「サービス」

<これまで>



- ・集荷依頼はTELかFAXのみ、紙面による管理
- ・在庫管理は荷主が担う
- ・保管場所が少ない為、収穫から出荷までの期間が短い
- ・ドライバーは集荷後、そのまま配送先へ運ぶ(労働時間が長い)

<これから>



- ・Webサイトの専用フォームから集荷依頼(TELやFAXも可)
- ・倉庫で在庫管理(WMSシステムによるデータ管理)
- ・収穫後に保管、鮮度を保つので計画的な出荷が可能
- ・集荷担当者と配送担当者を分担できる(労働時間削減)

3. 【強み】「物流センターオープンによるメリット」

1. 島原・諫早地区における主要倉庫保管可能ケース数

島原半島内の他団体が保有する冷蔵倉庫は当社の物流センターとほぼ同規模です。他社倉庫の1日保管量を当社の物流センターと同様の保管能力とし(43ケース/立米)、年間ケース数を各倉庫とも52回転(保管期間1週間)と仮定すると、下記のとおりとなります。

	倉庫面積	保管ケース数	
		1日	年間
愛野物流センター	2,700 m <sup>2</sup>	118 千ケース	10,382 千ケース
団体 A	2,700 m <sup>2</sup>	118 千ケース	10,382 千ケース
民間 A 社	1,822 m <sup>2</sup>	80 千ケース	4,137 千ケース
民間 B 社	2,310 m <sup>2</sup>	101 千ケース	5,245 千ケース

## 2. 倉庫需要調査の結果について

倉庫需要について当社運送取引先に調査を行った結果、次のとおりとなりました。

企業・自治体	取扱品目	調査結果
青果卸売 A 社	馬鈴薯、ブロッコリー	県内の冷蔵施設が少ないため、県外産の馬鈴薯は県外の倉庫へ保管している。
青果卸売 B 社 青果卸売 C 社	人参	収穫時期が重なると近隣の冷蔵庫が空かず、県外へ保管することがある。
農家	レタス	青果商の冷蔵倉庫には限りがあるため、屋外保管や引き取りを求められることがある。
雲仙市	——	農家から冷蔵倉庫整備要望がある。 地産野菜の販促に物流倉庫が必要。

## 4. 【リリースのポイント】荷主様のメリット

- ①保管場所の確保
- ②データによるリアルタイムな在庫管理ができることで計画的な出荷が可能！
- ③商品の廃棄ロスの削減。

## 5. 【このサービスをはじめた理由】または【目標&夢】

今回の物流センターの新規オープンにより、地域の活性化につながり、長崎ブランドを全国へ配送し、出荷量の平準化を目指していきます。更に、これまでの「お客様のもとで集荷作業を行い、遠方のお客先へ届ける」という業務プロセスを「集荷～倉庫」「倉庫～出荷」と業務を分担することで、ドライバーの労働時間削減にも繋がります。

<以下、参考資料>

### ■施設概要

施設名	「平成農産運輸(株) 愛野物流センター」
特徴	①大型営業倉庫(常温・冷蔵) ②在庫管理(WMSシステム)の導入
稼働開始日	令和3年11月1日(月)
取引先	長崎県内の青果卸売業者様、農家様

<資料に関してのお問い合わせ先>

平成農産運輸株式会社 広報担当：牛島貴裕  
住所：〒854-0302 長崎県雲仙市愛野町乙5667番地1  
電話：0957-36-2770 FAX：0957-36-2767  
E-MAIL：ushijima@heiseinousan-unyu.com  
HPアドレス：https://heiseinousan-unyu.com/